

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

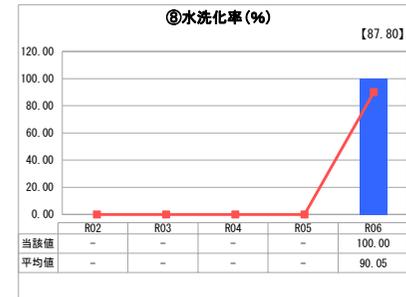
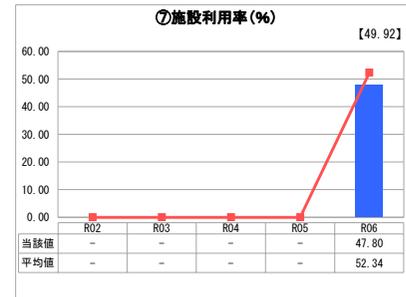
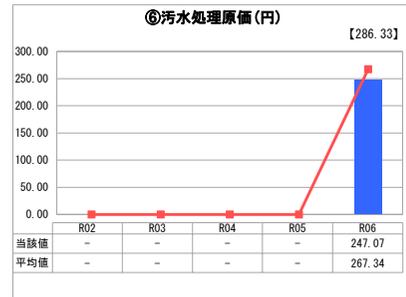
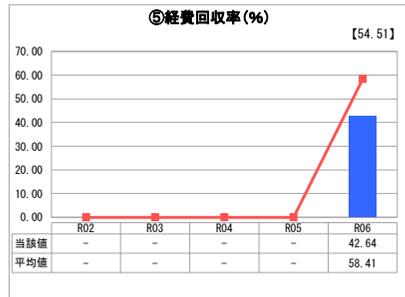
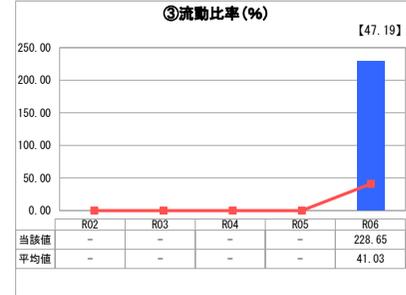
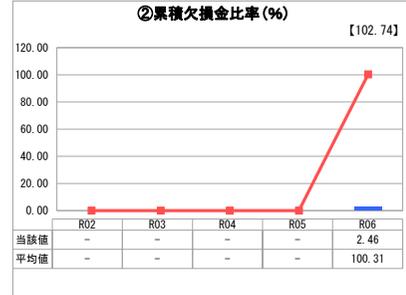
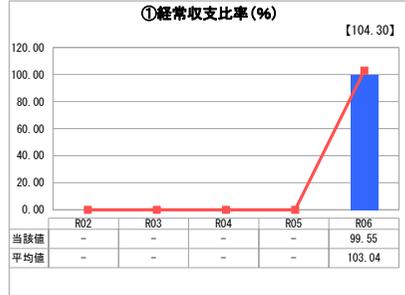
埼玉県 越生町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	農業集落排水	F1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	99.02	9.87	93.72	1,925

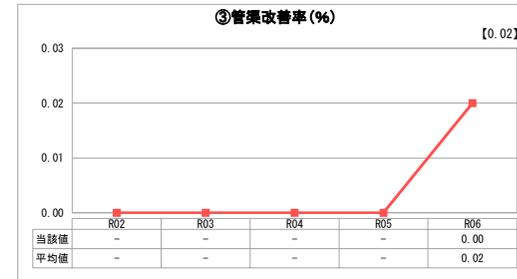
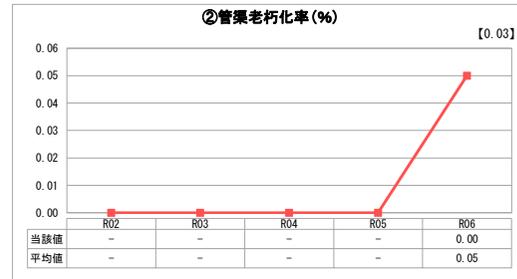
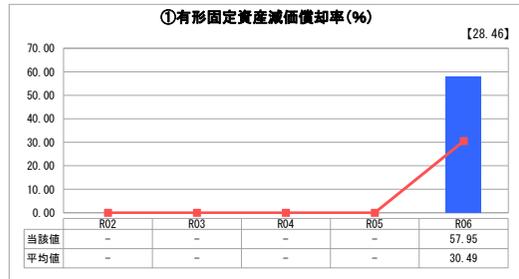
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
10,757	40.39	266.33
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
1,053	1.24	849.19

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
[ ]	令和6年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

法適用初年度であるため、前年度比較はない。  
 ①経常収支比率は令和7年10月より公共下水道組合の下水道使用料の改定に伴い越生町農業集落排水使用料も改定したが、近年の人口減少等により下水道使用料収入が減少し経常収支比率が100%を下回った。  
 ②累積欠損金比率は類似団体平均値よりも大きく下回ってはいるが0%ではないため、使用料収入の確保と維持管理費の削減に努め経営の効率化を図る必要がある。  
 ③流動比率は類似団体平均値を大きく上回っており、100%も大きく超えているが、今後の給水収益の減少を踏まえると、引き続き経営努力が必要である。  
 ④経費回収率は類似団体平均より大きく下回っていることから、令和7年10月より公共下水道組合の下水道使用料の改定に伴い越生町農業集落排水使用料もあわせて改定した。  
 また、処理施設の老朽化が進んでおり計画的な修繕・改修も含めて総合的に進めていく必要がある。  
 ⑤汚水処理原価は類似団体平均値より下回ってはいるが、経費回収率が100%未満なのでさらなる経費削減が必要となる。  
 ⑥施設利用率は処理施設の老朽化による処理能力の低下が著しいことから、施設の統廃合を視野に入れ、適切な維持管理を行う。  
 ⑦水洗化率は100%なので現状を維持していきたい。

### 2. 老朽化の状況について

昭和63年の供用開始から既に古い施設は37年が経過する。まだ老朽化の域に達していないが、今後の施設改修に向けた費用及び改修予定年度を想定したシミュレーションを行い、具体的な施設ごとの計画を策定することが必要となる。

## 全体総括

令和7年度は下水道使用料の改定があったが、近年の人口減少等、処理区域人口に見合った処理施設の運用を念頭に統廃合の検討も併せて進めていき、包括的に安定した運営ができるよう努める必要がある。  
 老朽化の状況については、今後とも緊急性や重要性を考慮し、効率的な修繕・改修を行いたいと考えている。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。